

WAKA-P

和歌山県文化情報誌 ワカピー

関西から

文化力
POWER OF CULTURE

2013年
5・6月号

Vol. 49

Wakayama Culture and Arts **POWER**

【和歌山癒しの電車紀行】

海岸を巡るきのくに線の旅

【JR西日本／きのくに線（和深駅）】

和歌山県から三重県にかけて、紀伊半島をぐるりと半周する紀勢本線。
このうち和歌山駅から新宮駅間は「きのくに線」の愛称で親しまれ、鉄道
ファンからは海を望む車窓からの景色が好評です。



Contents

アーティストメッセージ…2

和歌山県文化表彰受賞者…3

イベントガイド…4・5

和歌山癒しの電車紀行…6

大好き和歌山 …7

カルチャーインフォメーション…8

artist message

アーティスト メッセージ

様々なジャンルの音楽で 幅広いヴァイオリンの音色を

和歌山県民文化会館リニューアルオープン記念として、6月27日(木)に2012年11月、第36回日本アカデミー賞で最優秀音楽賞を受賞されたヴァイオリニストの川井郁子さんのリサイタルが開かれます。音楽活動はもちろん、社会活動にも注力される川井さんのメッセージをお届けします。

Profile

ヴァイオリニスト
川井郁子さん
かわい いくこ



香川県出身。東京芸術大学卒業。同大学院修了。現在、大阪芸術大学(芸術学部)教授。国内外の主要オーケストラをはじめ、世界的コンダクター、チョン・ミョンフンや世界的テノール歌手ホセ・カレーラスなどと共演。2008年にはニューヨークのカーネギーホール公演でアメリカデビュー。2012年公開の映画「北のカナリアたち」の音楽を担当し、第36回日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞。社会的活動として「川井郁子 Mother Hand 基金」を設立。国連UNHCR協会国連難民親善アーティスト、日本ユネスコ国内委員会委員を務める。

Q 今回のステージの聴きどころを教えてください。

A クラシック、タンゴ、映画音楽、オリジナル…様々なジャンルの音楽で幅広いヴァイオリンの音色をお楽しみいただきたいと思います。

Q ステージでいつも心がけていることをお話しください。

A お客様の波動を感じながら、心を開いて自分も楽しんで弾くことを心がけています。

Q 今後、どのような演奏活動を考えていますか？

A 大人が楽しめるラテン編成でのバンドコンサートや、ダンスやバレエとのコラボレーションのステージも作りたいです。

Q 和歌山県にはどのような印象をお持ちですか。

A 心が癒されるような穏やかな自然の美しさがいつも印象的です。

Q 社会的活動として「川井郁子 Mother Hand 基金」を設立されていますが、どのような活動をされていますか？

A 国連難民親善アーティストとしてタイやウガンダの難民キャンプを訪問し、演奏したり、子供たちと触れ合ったりしています。また、チャリティコンサートでの募金を国内外で活動する子供たちのためのプログラムに寄付をしたりしています。

Q 音楽家を目指す若い方々への助言があれば教えてください。

A 基礎をしっかりと身につければ、将来自分に個性を自在に表現する引き出しができます。そして、様々なジャンルの音楽に触れることをお勧めします。

Q 最後に、コンサートに来てくださる方へのメッセージをお願いします。

A 幅広いジャンルから楽しいプログラムでお届けしたいと思っています。是非、リラックスしてお楽しみください。和歌山で皆様にお会いできることを、とても楽しみにしています。



6/木
27

和歌山県民文化会館リニューアルオープン記念

川井郁子ヴァイオリンリサイタル

■開 演／午後7時

■ピアノ／フェビアン・レザ・パネ

■場 所／和歌山県民文化会館小ホール

■入場料金／5,000円(全席指定)

※未就学児のご入場はできません。

■特典 CDご購入の方には、ご本人から直接サインがもらえます。

■友の会優先電話予約／5月8日(水)午前10時から

■一般プレイガイド販売／5月13日(月)から

■主催・お問い合わせ／和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団

TEL.073-436-1331

■曲目(予定)

・リベルタンゴ

・パッションインブルー

・ブルーバード

・夢のあとに

・チャルダッシュ

・恋のアランフェス

～レッドヴァイオリン～ 他

※都合により曲目を変更する場合がありますので、ご了承ください。



和歌山県文化表彰とは、和歌山県の文化向上・発展に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。



平成24年度 和歌山県文化賞



医学者

辻 省次(つじしょうじ)さん

昭和26年生まれ、古座川町出身。東京大学医学部医学科を卒業後、国内外で助手や研究員として知識と経験を積み、平成3年に新潟大学脳研究所神経内科教授に就任。同13年新潟大学脳研究所所長、翌14年東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻・神経内科教授、同23年から東京大学医学部附属病院ゲノム医学センター長として活躍しています。



神経内科学の分野において、難病の病因解明や治療法の研究に取り組み、数多くの実績から同分野のリーダーとして先駆的な役割を果たす医師であり、研究者の辻省次さん。生まれは昭和26年、那智勝浦町。小中高校と、海と川の豊かな自然あふれる古座川町の紀南エリアで育ち、のびのびと知性と感性を養ってきました。

辻さんは「幼少期の思い出はやっぱり自然。川ではウナギ、海ではサザエやエビなどを獲って遊んでいました(笑)。小学校から中学、高校まで

地元の学校に通い、先生にも恵まれ、学ぶことで世界の視野が広がることができました。現在は東京在住ですが、母の顔を見に今でも年に2、3度、故郷の和歌山に帰省しています」と言います。

東京大学への進学を決めたのは、子どもの頃から興味があった生物系の学問を学ぶため。学究を進めるうちに“人”に関係する仕事に就きたいと、医師の道を志すようになりました。「大学を卒業して、実際に医師として神経内科の医療現場に立ち、衝撃を受けました。神経難病に苦しむ方々

を前にして、診断することも困難で、まして治療法もない現状を知り、無力感を感じるばかり。その時の悔しい思いと経験が私の医師としての原点でもあります」と話します。

辻さんがこれ

までに発表した論文の総被引用回数は1万3000回を超え、世界の研究者に大きな影響を与えています。分子遺伝学の研究を駆使して、数多くの遺伝性神経疾患の病因遺伝子を発見し、その分子病態機序を明らかにして治療法開発の道を開拓。さらに最近では、孤発性神経疾患の発病に関わる重要な疾患感受性遺伝子を発見。神経疾患の克服を目指して、臨床神経学、分子遺伝学、脳科学の分野を統合した疾患研究の推進に務めています。

平成8年に新潟日報文化賞を皮切りに、日本人類遺伝学会賞やベルツ賞(佳作賞)、日本医師会医学賞を受賞。平成23年には紫綬褒章を授与されています。

「子どもたちには常に世界に目を向け、国際性を身につけてもらいたいですね。どんな道でも新しいジャンルには困難がつきもの。しかしそれに立ち向かいチャレンジしてこそ、目標の実現に向けて、目の前の“第一歩”が開けるのです」と辻さん。未来の研究者たちにエールを送ります。



平成22年度からは文部科学省新学術領域研究「パーソナルゲノム情報に基づく脳疾患メカニズムの解明」の代表も務めています

文化活動サポート事業をご利用ください

本県の文化活動の活性化を図る目的で相談窓口を当財団内に設けていますので、下記までお問い合わせください。

「助成金はどうやって申し込んだらいいの」、「事業の宣伝を行いたいけど、どんな広報を行ったらいいのか」など、事業内容に沿ったアーティストの提案・紹介をしてほしい等ありましたらご相談ください。

■その他

- ・事業運営や舞台指導などの技術的な指導も積極的に行います。
- ・主催事業開催時にチラシ挟み込み等で宣伝の協力を行います。
- ・ホームページでの事業告知を行います。

■お問い合わせ／(財)和歌山県文化振興財団 事務局総務企画課 TEL.073-436-1331

6/11

平成25年度 歌舞伎鑑賞入門公演

- 開 演／午後2時
 ■場 所／和歌山県民文化会館大ホール
 ■出 演／帆之丞(はんのじょう)
 花柳登貴太郎(はなやぎ ときたろう)
 一越和城(いちこし かずしろ)
 ■入場料金／一般1,500円、学生800円
 (自由席 ※但し、学生団体鑑賞席を除く)
 ■主催・お問い合わせ／和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団
 TEL.073-436-1331



「応挙の幽霊」より

演 目

◆第一部「助六ができるまで」

滅多に見ることのできない助六が作られていく様子をご覧いただけます。伝統的な化粧や着付けなど、わかりやす解説付きで歌舞伎の裏側を知る事ができます。

- ・助六／帆之丞(はんのじょう)
- ・解説／一越和城(いちこし かずしろ)

◆第二部「助六」

第一部で完成した助六が舞踊を披露します。

- ・助六／帆之丞(はんのじょう)

◆第三部「応挙の幽霊」

ある夏の夜。道具屋の甚三が二枚の幽霊画を市で安く仕入れ、浮かれながら家に帰ってきます。甚三はこの二枚のうち一枚には偽物と知りつつ円山応挙と箱書きをします。これを呉服屋の若旦那、松五郎に高く売りつけるため、わざと松五郎と仲の悪い船場屋の予約済みということにして値を吊り上げる魂胆ですが…。

- ・幽霊 お仙／花柳登貴太郎(はなやぎ ときたろう)
- ・道具屋 甚三／一越和城(いちこし かずしろ)
- ・京極屋若旦那 松五郎／帆之丞(はんのじょう)



帆之丞



花柳登貴太郎



一越和城

6/30

第41回和歌山県新人演奏会
オーディション参加者募集

9月15日(日)に開催する第41回和歌山県新人演奏会の出演者を募集しています。この演奏会は、音楽を学んでいる優秀な若人を広く県民に紹介するとともに、本県の音楽文化の振興と向上を図るための催し物です。皆様のご応募をお待ちしています。



昨年の新人演奏会より

募集要項

【オーディション開催日時】6月30日(日)午後1時開始

【開催場所】和歌山県民文化会館大ホール

【参加料】無料(公開オーディション)

【演奏部門】クラシック部門(声楽・器楽・作曲・邦楽)

※各部門とも生演奏に限りです。作曲の場合は楽譜を提出してください。邦楽についても楽譜を提出していただく場合があります(返却しません)。主催者で用意するものはピアノだけです。

【演奏時間】5分以内(曲のカットは任意)

※演奏時間の長短は審査の対象となりません。

【曲目】自由

※演奏会(オーディションに合格して出演する新人演奏会)で演奏する曲(12分以内)を含めること。

【結果発表】オーディション審査後、当日発表、後日、郵送でもお知らせします。また、希望者には結果発表後、選考委員からの講評があります。

【締め切り】5月31日(金)までに所定の様式に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。

【主催・お問い合わせ】

和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団 和歌山県新人演奏会係

TEL073-436-1331

〒640-8269 和歌山市小松原通1-1

ホームページ <http://www.wacaf.or.jp>

和歌山県民文化会館 リニューアルオープン記念

和歌山県民文化会館は4月1日にリニューアル・オープンしました。これを記念して、様々なイベントを開催しますので是非、ご来館ください。

6/木
27

プレミアムクラシックコンサートVol1 川井郁子ヴァイオリンリサイタル

2012年11月公開の映画「北のカナリアたち」の音楽を担当し、第36回日本アカデミー賞で最優秀音楽賞を受賞した川井郁子のヴァイオリンリサイタルを開催します。リニューアルした小ホールでの情熱あふれる演奏をお楽しみください。

- 開 演／午後7時
- 場 所／和歌山県民文化会館小ホール
- 入場料金／5,000円(全席指定)

チケット販売の詳細については、P2をご覧ください。

- 主催・お問い合わせ／和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団
TEL.073-436-1331



7/金
19

ピアノアンサンブルのタベ 小川友子&宮下直子ピアノガラコンサート

世界的に著名なスタニスラフ・ブーニン氏自身が選定し、県民文化会館に設置されたスタインウェイピアノが再び大ホールで鳴り響きます。小川知子、宮下直子両氏によるコンサートでその魅力を存分に感じていただきます。

※ガラコンサート（記念して特別に行われる音楽会）

- 開 演／午後7時
- 場 所／和歌山県民文化会館大ホール
- 入 場／無料 整理券(全席自由)
- 出 演／小川友子(ピアノ)、宮下直子(ピアノ)
- プログラム

連弾／モーツァルト:アイネクライネナハトムジーク
K.525(第1楽章)

連弾／シューベルト:幻想曲D.48

宮下直子／ドビュッシー:前奏曲II集より"花火"

小川直子／ショパン:ワルツホ短調遺作

2台ピアノ／ホルスト:"惑星"Op.32より"木星"

2台ピアノ／ファリャ:火祭りの踊り

連弾／ラヴェル:"マ・メール・ロフ"より

2台ピアノ／ガーシュイン:ラブソディー・イン・ブルー

※都合により曲目の一部を変更する場合がありますのでご了承ください。

- 主催・お問い合わせ／和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団
TEL.073-436-1331



小川友子

京都市立芸術大学卒業後、ロンドンに留学、マリア・クルチョ女史に師事。帰国後、大阪でデビューリサイタルを開催。その後、数々の演奏会に出演し、室内楽においても高い評価を得る。また、幼稚園や小学校で子どもたちに本物の音楽を届ける演奏会も実施。平成21年度和歌山県文化奨励賞受賞。現在、相愛大学音楽学部講師。



宮下直子

出口美智子、小林仁、井口秋子の諸氏に師事。東京藝術大学音楽学部卒業。在学中、安宅賞受賞。1983年～88年ロンドンに留学し、マリア・クルチョ女史に師事。在英中、オックスフォード大学ジャバニーズソサエティに招聘され、85、86年にリサイタル出演他、英国各地にて演奏。平成10年度和歌山県文化奨励賞受賞。現在、相愛高校、相愛大学音楽学部講師。

9/月
9

あの黄金のダンス・バンド時代の名曲の数々が鮮やかに甦る！ ビリー・ヴォーン・オーケストラ

- 開 演／午後6時
- 場 所／和歌山県民文化会館大ホール
- プログラム(予定)
- 浪路はるかに、峠の幌馬車、ブルーハワイ、真珠貝の歌ほか
- 入場料金／6,800円(全席指定)
- チケット販売について
- けんぶん友の会優先電話予約／6月5日(水)午前10時から
- 一般プレイガイド販売／6月10日(月)から
- 主催・お問い合わせ／和歌山県、(財)和歌山県文化振興財団
TEL.073-436-1331

あの黄金期を知る人にはたまらない、まだ生まれていなかった人たちに新鮮な輝きを放って聞こえてくるスウィングの名曲。ビリーヴォーン・オーケストラのライブ・パフォーマンスは、時代の香りをたおやかに放ち、聴きながらにして、その時代に浸っていく心地良さを味わえます。ハワイアンからアメリカン・ポップスまで、魅惑のビッグバンドの公演です。



和歌山癒しの 電車紀行

和歌山県内を走るのんびり電車を
シリーズで紹介します。

海岸を巡るきのくに線の旅

和歌山県から三重県まで紀伊半島を半周する路線。
和歌山駅から新宮駅間は「きのくに線」の名称で知られています。



JR見老津駅付近



那智勝浦町の湯川駅からは美しい湯川温泉
海水浴場が望めます



ホームからの眺めも抜群の和深駅。太平洋の水
平線を視界に一望できます

紀伊半島をぐるり半周する路線・紀勢本線。このうち和歌山市駅から新宮駅間はJR西日本の管轄で、和歌山駅からは「きのくに線」の愛称で知られ、新宮駅まで、全長200.7kmを結ぶ路線です。新宮駅から三重県亀山駅まではJR東海が担当しています。

京都駅と新大阪駅からは、白浜駅や新宮駅まで特急が運転。県外から多く

の観光客を運ぶと共に、沿線の住民にとっての大切な交通機関です。険しい紀州の山並みとダイナミックな海岸線に接した路線で、変化に富んだ車窓からの風景を楽しむことができます。

中でも抜群のロケーションは、串本町の「和深駅」。ホームからは枯木灘と奇岩を望み、昼には青の海、夕方には赤い海と抜群のシャッターチャンスを出して

くれます。木造のモルタルで駅舎としての風情を醸すのは、すさみ町の「見老津駅」。ほかに那智勝浦町の「湯川駅」も、駅のホームから海の景色が広がっています。

JR西日本 きのくに線

●TEL.073-425-6091
(JR西日本和歌山支社営業課 平日9:00~17:45)
●運行区間／和歌山駅～新宮駅

和歌山県民文化会館ホール 抽選会(予約開始日)のご案内

県民文化会館では、ホールの利用をご希望する皆様を対象に、抽選会を行っています。対象となる月の抽選会にお越しいただき予約申し込みを行ってください。

なお、抽選会終了後は先着順の受付となりますので、あらかじめご了承ください。耐震化工事を機にリニューアルいたしましたので、是非、ご利用ください。

■抽選会実施場所／
〒640-8269 和歌山市小松原通1-1
和歌山県民文化会館内会議室 101会議室

■予約受付・問い合わせ／
和歌山県民文化会館 管理業務課
TEL:073-436-1331 FAX:073-436-1335

■抽選会の日程

大ホール	小ホール	抽選会日時
平成27年6月	平成26年6月	平成25年5月31日(金)午前9時
平成27年7月	平成26年7月	平成25年6月28日(金)午前9時
平成27年8月	平成26年8月	平成25年7月31日(水)午前9時
平成27年9月	平成26年9月	平成25年8月30日(金)午前9時
平成27年10月	平成26年10月	平成25年9月30日(月)午前9時
平成27年11月	平成26年11月	平成25年10月31日(木)午前9時
平成27年12月	平成26年12月	平成25年11月29日(金)午前9時
平成28年1月	平成27年1月	平成25年12月27日(金)午前9時
平成28年2月	平成27年2月	平成26年1月31日(金)午前9時
平成28年3月	平成27年3月	平成26年2月28日(金)午前9時

※会議室、展示室については、随時受付を行っています。
また、新たに全室インターネット環境を整備(無料)
県民文化会館のホームページから空室チェックおよび予約ができます。



演奏会前で練習にも力が入る団員たち。練習の前は準備運動、さらに顔面運動で筋肉をやわらげてから徐々に声のトーンを上げていきます

男声合唱団としては県内最大 重厚なハーモニーが女性ファンを魅了

男声合唱団ほえーる

県内でも最大級の規模を誇る「男声合唱団ほえーる」。トップテナーをはじめセカンドテナー、バリトン、ベース、と現在団員は40名。平均年齢60歳オーバー最高齢は84歳。安定感のある重低音で女性ファンを魅了します。

「もともとは和歌山県庁合唱団が前身にあり、昭和46年の国体をピークに休眠状態だった活動を再開させたのが始まりです。平成8年に20名ほどで再び集まり、翌年に名前を“男声合唱団ほえーる”に改名して合唱を続けています。今では県庁の職員は少なく、一般の方が大半。週に1回、約2時間しっかりと歌い込み、演奏会が近づくとさらに練習は加熱。歌好きの集まりです」と話すのは、団長の中村協二さん。

活躍の場は、1年半に1回の割合で実施している定期演奏会のほか、関西男声合唱祭バックスフェスタ、和歌山県合唱祭、和歌山市楽しい歌声の会など。また県からの要請を受け、春と夏の甲子園と春の全国高校バレーの出場校を応援する壮行会で、県民歌と校歌を歌っています。

「うちの特徴は、年齢の割に若いといわれる美しい歌声。女性にも好評なんです(笑)。いろんなジャンルに挑戦することで、楽しみながら音の幅を広げています」と中村さん。5月19日(日)和歌山県民文化会館で開催される「第10回演奏会」では、オープニングで県民歌を合唱。4つのステージで構成され、男声合唱の名曲集や組曲、愛唱歌などさまざまな曲が、低音からの伸びのある歌声に

乗って披露されます。

「正統派の“尾崎喜八の詩から”はじめ馴染みのある“いい日旅立ち”まで、初心者にもその迫力は十分に伝わる面白い内容です。入場料の3倍は楽しんでもらえるよう、団員一丸となって頑張ります」と話してくれました。

Whale Chorus Concert 第10回演奏会 男声合唱団ほえーる

- 会場／和歌山県民文化会館大ホール
- 日時／5月19日(日)開演14:00
- 料金／500円(全席自由／当日券あり)
- 販売／県民文化会館ほか、音楽文化堂ピアノワールドなどでも販売中
- お問い合わせ／男声合唱団ほえーる
TEL:073-445-0222(中村協二)

県内の文化・イベント情報が検索できます

■わかやま文化情報館 <http://www.wacaf.or.jp/search/>

県内で開催される文化・イベント情報をインターネットで検索できる「わかやま文化情報館」を開設しています。「情報館」では地域・ジャンル・開催年月を指定することにより、該当するイベント情報が一覧表で表示され、詳細を見ることが出来ます。

「わかやま文化情報館」にイベント情報の掲載を希望される主催者の方は、情報館の「イベント情報の掲載依頼」フォームに必要事項を記載の上、送信してください。イベント情報には画像を1枚掲載できます。JPEG等の画像データはフォームに添付して送信できます。イベントのパンフレット・チラシ・案内はがき等の印刷物があれば、別途財団まで郵送ください。

掲載の可否につきましては、いただいた情報を検討のうえ決定します。詳細については、下記までお問い合わせください。



■問い合わせ先／(財)和歌山県文化振興財団 TEL.073-436-1331 〒640-8269 和歌山市小松原通1-1

カルチャーインフォメーション

万葉館

☎073(446)5553

万葉の故地写真展

■開催中～7月28日(日)

前期:～5/26(日)、後期:5/28(火)～7/28(日)

写真家:牧野貞之による万葉集に詠まれた風景を今に伝える写真展です。前期は紀州・大和を、後期は北陸・東国を中心に展示。古に思いを馳せる穏やかな時間を過ごすことができます。



「第28回万葉講座」

■6月30日(日) 13:30～15:00

●資料代:200円 ●定員:先着30名

「南海道と古代の役所」を演題に日本考古学を専門とする北野隆亮氏による講座です。古代の国道である南海道沿線に立地する、古代の役所とみられる遺跡の発掘調査により判明した事例を詳しく紹介、どのような特徴があるかなどをお話しいたします。

和歌山市和歌浦南3丁目1700 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス新和歌浦行約30分、「不老橋」下車徒歩約10分 ☎9:00～17:00(入館は16:30まで) ☎無 *但し年末年始12/29～1/3及び設備機器等の点検日を除く ☎入館無料 ☎

和歌山県立紀伊風土記の丘

☎073(471)6123

春企画展「海の考古学－海人と古代豪族－」

■開催中～6月23日(日)

紀伊の海人が古代豪族とどのような関わりをもっていたのか、考古資料を用いて説明します。



和歌山市岩橋1411 ☎JR和歌山駅東口からバス「紀伊風土記の丘」下車徒歩約5分 ☎9:00～16:30(入館は16:00まで) ☎月(祝日の場合は次の平日) ☎一般190円、大学生90円 *高校生以下・高齢者(65歳以上)、障害者手帳をお持ちの方、県内在学中の留学生は無料(証明書提示) ☎

和歌山県立自然博物館

☎073(483)1777

ゆかし潟の自然観察会

■5月26日(日)10:30～13:00 雨天中止

国内でも珍しい汽水湖の生物相を観察。紀伊半島の汽水域ならではの生物を、魚類中心に学びます。



- 開催場所: 東牟婁郡那智勝浦町湯川 ゆかし潟周辺 ※現地集合・解散
- 集合: 「喫茶きよもん」駐車場
- 募集対象: 小学生以上一般(小学生は保護者同伴)
- 定員: 20名 ●費用: 86円(傷害保険料)
- 用意するもの: 濡れてもよい安全な履物(ビーチサンダル不可)、帽子、タオル、軍手、弁当、水筒、日焼け止め、採集道具(たも網・バケツなど)など
- 参加申し込み方法: 往復はがきに行事名・参加希望者全員(同伴保護者含む)の住所・氏名(要ふりがな)・年齢・性別・電話番号を記入、または和歌山県電子申請システムより応募
- 申込み締切: 5月12日(日)必着 ※応募多数の場合は抽選、1組1通の応募に限る

和歌山市船尾370-1 ☎JRきのくに線海南駅からバス「琴の浦」下車すぐ ☎9:30～17:00(入館は16:30まで) ☎月曜(祝日の場合は次の平日) ☎一般460円 ※高校生以下・高齢者(65歳以上)、障害者手帳をお持ちの方、県内在学中の留学生は無料(証明書提示) ☎

和歌山県立博物館

☎073(436)8670

特別展「桑山玉洲のアトリエー紀州三大文人画家の一人、その制作現場に迫る」

■4月27日(土)～6月2日(日)

和歌浦出身の桑山玉洲は江戸時代の紀州を代表する文人画家で、今回はその作品とともに、玉洲が収集した書画、玉洲が使用した画材道具や印章など近年発見された資料を展示。玉洲のアトリエや絵画制作のあり方を紹介します。



「玉洲のアトリエ」
梅花書屋図(部分) 桑山玉洲筆

和歌山市吹上1-4-14 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車徒歩約2分 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで) ☎月曜(祝日・振替休日の場合は次の平日)、年末年始(12/29～1/3) ☎一般500円、大学生300円※高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、県内在学中の留学生は無料(証明書提示) ☎

和歌山県立近代美術館

☎073(436)8690

日本の絵画の50年

■開催中～6月16日(日)

日本における絵画制作はこの50年、ヨーロッパやアメリカの動向に常に反応しながら多様な展開を見せてきました。本展覧会では、20世紀後半以降日本で生み出された絵画作品を、時代を追って見直します。



宇佐美圭司
《水族館の中の水族館No.2》1967年

和歌山市吹上1-4-14 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車徒歩約2分 ☎9:30～17:00(入館は16:30まで) ☎月曜(祝日の場合は次の平日) ☎一般500円、大学生300円 高校生以下・高齢者(65歳以上)、障害者手帳をお持ちの方、県内在学中の留学生は無料(証明書提示) ☎

わかふるコンサート出演者募集!!

多くの皆様に気軽に音楽を楽しんでいただくことを目的に県内4カ所でコンサートを開催します。いずれかで演奏を希望される方(チーム)は下記にご応募ください。詳細についてはお問い合わせ先まで。

■万葉館 お月見コンサート

日時/9月16日(月・祝)夜公演
場所/万葉館(片男波公園)

■風土記 古民家コンサート

日時/10月6日(日)昼公演
場所/紀伊風土記の丘 旧柳川家住宅
(重要文化財、和歌山市)

■熊野本宮館 コンサート

日時/10月13日(日)昼公演
場所/熊野本宮館(田辺市本宮町本宮100-1)

■動物愛護センターコンサート

日時/11月10日(日)昼公演
場所/動物愛護センター(紀美野町国木原372)



昨年の動物愛護センターでのコンサートより

※4カ所とも3人(組)程度の募集となります

※わかふるは、「和歌山」の「わか」と「たくさん」の「full」を併せた造語です。

■応募方法/所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXで下記までお申し込みください。

■応募締め切り/6月30日(日)まで

■応募先・お問い合わせ/〒640-8269 和歌山市小松原通1-1

(財)和歌山県文化振興財団 わかふるコンサート係
TEL.073-436-1331 FAX.073-436-1335

Wakafu

和歌山県文化情報誌 ワカピー Wakayama Culture and Arts POWER

【発行日】平成25年5月

【発行】和歌山県

【編集・問い合わせ】一般財団法人和歌山県文化振興財団(ワカフ) 〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 (和歌山県民文化会館内)

☎073(436)1331 FAX.073(436)1335

【ホームページアドレス】http://www.wacaf.or.jp